

令和4年度 総合防災訓練 基本シナリオ (SE 止まり)
北海道電力 泊発電所3号機

シナリオ情報を含むため非公開

北海道電力（株）

泊発電所総合防災訓練概要系統図 (SE止まり試行)

2023年1月

本資料は機密事項を含むため、本提出目的以外に使用されることは御遠慮下さい。
また、当社の同意なく本資料の全部または一部を第三者に公開、開示されること
のないように願います。

シナリオ情報を含むため非公開

北海道電力（株）

泊発電所総合防災訓練
判断分岐フロー

（SE止まり試行）

2023年1月

シナリオ情報を含むため非公開

GEに至らない（SE 止まり）シナリオでの訓練における 2部制訓練の実施について

1. 実施方針

訓練試行の1つとして、緊急時対応能力の向上に資する訓練となるGEに至ることを求めない（SE 止まり）シナリオでの訓練を実施する場合には、原災法第15条事象に係る通報について2部制訓練として別途実施する。

2. 確認事項

(1) 実施日

1部訓練と同日に計画し、1部訓練の振り返り実施後、体制を縮小して引き続き2部訓練を実施する。

(2) 実施内容

1部訓練のシナリオ終了後、コントローラからの状況付与を実施し、原災法第15条事象に係る通報訓練として、以下の項目について対応する。

- 原災法第15条事象発生に伴う通報文による連絡。
- 原災法第15条事象発生に伴うEAL判断後の説明および15条認定会議の対応。

(3) 実施体制

- 発電所：通報文を作成、送信に係る要員 + コントローラ
⇒コントローラからの状況付与により、通報文を作成し、ERCにFAXを送信。
- 本店：即応センターのERC対応要員（スピーカ、情報収集者、15条認定会議対応者） + コントローラ
⇒コントローラからの状況付与により、プラント状況・EAL該当の説明、15条認定会議の対応。

(4) 実施条件

- シナリオ設定は1部訓練からの継続を必須とはしない。
- プラント情報表示システム（ERSS 又は SPDS）による情報提供を実施しない。
- リエゾンによる活動は実施しない。
- 原災法第15条認定会議終了（事態の認定）を以って2部訓練終了とする。

(5) スケジュール案

- 1部訓練：13:10～16:10、16:30頃 振り返り終了
- 2部訓練：17:00～17:30頃、訓練終了